

地元中学校で由良川に関する出前講座を行いました！

—福知山河川国道事務所—

福知山河川国道事務所で京都府立福知山高等学校附属中学校1年生を対象に出前講座を行いました。本講座では、由良川の治水事業の経緯や現在行われている事業、洪水災害の種類と対策等、幅広い内容での講義を行いました。

生徒の皆さんは、熱心に講義を聞いてくださり、こちらからの投げかけに対しても自分たちなりの考えを積極的に答えてもらいました。また、最後の質疑では、下流部と中流部の整備の違いや日頃から取り組むべき洪水対策等が挙がり、講義を通じて、由良川への関心や防災意識の高まりを感じることができました。

○主催：福知山河川国道事務所
○日時：平成29年9月26日(火) 6・7限目
14:15～16:05

○場所：京都府立福知山高等学校附属中学校
○参加人数：1年生40名、先生5名

【由良川の概要や治水対策編】

1. 由良川の概要
2. 治水事業の歴史的経緯・取り組み
3. 災害発生時の対応
4. 河川維持管理の取り組み
5. 河川に関する学習・啓発の取り組み



▲質疑応答の様子

- ・水生生物調査には、泥やゴミの汚さは関係ありますか？
 - ・宅地嵩上げする箇所や高さはどのように決めていますか？
- etc...



▲由良川の事業概要について説明の様子

【洪水について学ぶ編】

1. 洪水の種類について
2. 洪水の対策について
3. O×クイズに挑戦



▲質疑応答の様子

- ・洪水対策で一番大切なことはなんですか？
 - ・下流部では河道が狭くなると説明していたが、河道掘削しないのですか？
- ect...



▲洪水の種類と対策について説明の様子

【生徒の感想】

- ◆H26年の災害で家が浸かったことや今回の洪水災害についての講義をうけて、前もって災害に対して準備することの大切さを学んだ。
- ◆洪水災害が外水氾濫、内水氾濫の2種類に分かれることを初めて知った。
- ◆由良川の水は発電や農業用水としての利用や、生き物の生息地となるような良い面もあるが、洪水などの怖い面もあると学んだ。自分の身を守るために災害が起きたときの行動について普段から考えていきたい。
- ◆クイズの他、自分達で交流する時間をとってもらって良かった。楽しかった。
- ◆もう少し深く掘り下げて教えていただいても良いと思った。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課
〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 0773-22-5104(代表)

